

令和6年2月7日

ご関係のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 事務局 成川一正

**西区災害ボランティアセンターは、週末型に移行しました。**  
**新潟市西区への防災士の災害支援は、累計 460 名に達しました。**

2月7日(水)通常型のボラセン最終日です。1月3日に新潟市西区災害ボランティアセンターを立ち上げてから30日間あまり、ボランティアへの被災者ニーズが減少傾向であるため、ニーズを溜めてから「週末に開設」する「週末型」に移行することになりました。

本日で、日本防災士会・新潟県支部の活動としては、「一区切り」とさせていただきます。

派遣支援期間中の派遣防災士は、385名に達して「参加団体でダントツの人数で派遣支援する」ことができましたことを報告いたします。(参加ボランティアは、累計1,694名)

この期間中、万難を排して手弁当で、被災者のために「派遣支援」にご協力いただいた防災士のみなさん「本当にお疲れ様でした」みなさまの頑張りに「深く感謝」いたします。

今後も被災者支援活動は、長く続きます。これまで通り新潟県支部の長濱被災地支援部長(新潟市西区)が中心となって、最後まで西区社会福祉協議会を支援していきます。



■通常型最終日の防災士スタッフ



■防災士に労いの言葉をかける新潟市社協会長

注)表題の累計は、西区宿泊避難所運営支援(坂井輪コミュニティセンター)派遣防災士の累計75名を加算しています。宿泊避難所は、コミュニティセンターを利用した新潟市初となる「市民が運営する避難所」です。